

2022年3月期 第3四半期
決算補足資料

2022年2月10日



MRKホールディングス株式会社
(東京証券取引所 市場第二部 証券コード 9980)

2022年3月期 第3四半期

決算 ハイライト

1. 婦人下着及びその関連事業において、主力の補整下着やオリジナルサプリアが順調に推移し、前年同期比で増収を達成
2. マタニティ及びびビー関連事業においては、10月より3ヶ月連続で黒字化を達成
3. 婚礼・宴会関連事業においては、コロナ禍の影響により挙式の延期が長引くなど、計画を下回る

連結損益計算書

(百万円)

	2021年3月期 第3四半期	構成比	2022年3月期 第3四半期	構成比	増減額	前期比
売上高	13,109	100.0%	13,550	100.0%	441	103.4%
売上総利益 [※]	10,006	76.3%	10,331	76.2%	324	103.2%
営業利益	325	2.5%	169	1.3%	△155	52.1%
経常利益	489	3.7%	358	2.6%	△131	73.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	228	1.7%	148	1.1%	△80	64.8%

※ 売上総利益は差引売上総利益を記載しております。

連結貸借対照表

(百万円)

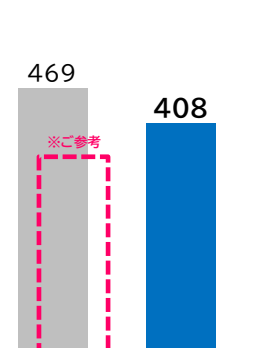
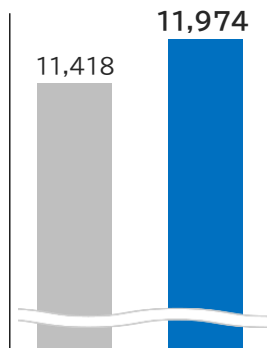
	2021年3月末	2021年12月末	増減額	主な要因
流動資産	12,309	11,264	△1,045	短期借入金の返済などによる現金及び預金の減少
固定資産	5,704	5,619	△85	繰延税金資産の減少
資産合計	18,013	16,883	△1,130	
流動負債	4,023	2,816	△1,207	短期借入金の減少
固定負債	626	588	△37	長期リース債務の減少
純資産	13,363	13,478	114	四半期純利益の計上による利益剰余金の増加
負債純資産合計	18,013	16,883	△1,130	

婦人下着及びその関連事業

マタニティ及びベビー関連事業

売上高推移 (百万円)

セグメント利益推移 (百万円)



2021年3月期
第3四半期累計

2022年3月期
第3四半期累計

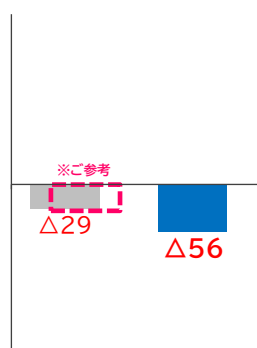
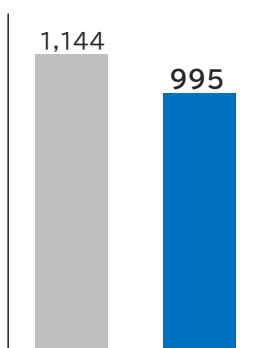
2021年3月期
第3四半期累計

2022年3月期
第3四半期累計

主力の補整下着の限定カラー商品が好評を得たことに加え、オリジナルサプリメントの新規販売及び定期購入が伸長するなど売上は順調に推移し、前年同期に比べ増収。利益面においても、前年同期の特殊要因による影響を除いた場合、実質増益。

売上高推移 (百万円)

セグメント利益推移 (百万円)



2021年3月期
第3四半期累計

2022年3月期
第3四半期累計

2021年3月期
第3四半期累計

2022年3月期
第3四半期累計

コロナ禍で出生数が減少するなど、売上が伸び悩む。一方、顧客ニーズを捉えた商品ラインアップの拡充を強化し、定期的にご購入いただける商品・サービスの開発、EC強化を継続して推進した結果、昨年10月より3ヶ月連続で黒字化を達成するなど、収益改善に向けて着実に進捗。

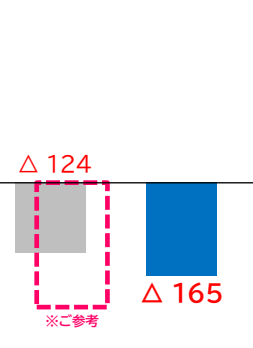
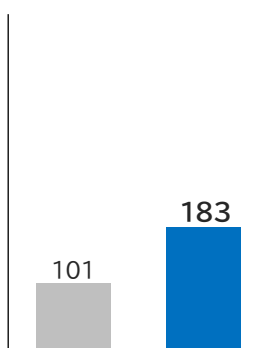
※ ご参考: 2021年3月期第3四半期累計において、コロナ禍により経費の一部を特別損失計上するなどの特殊要因を除外した場合の損益イメージを記載しております。

婚礼・宴会関連事業

その他

売上高推移 (百万円)

セグメント利益推移 (百万円)



2021年3月期
第3四半期累計

2022年3月期
第3四半期累計

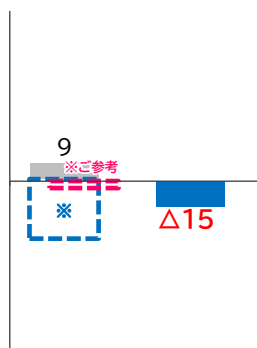
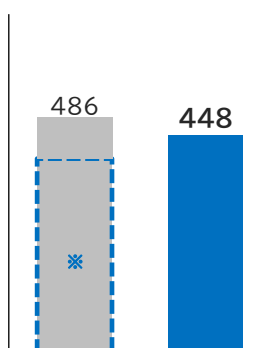
2021年3月期
第3四半期累計

2022年3月期
第3四半期累計

新型コロナウイルス感染症による緊急事態の期間が昨年9月末まで長引いたこと、宣言終了後に回復の兆しが見えたものの、昨年末より新たな感染拡大懸念が生じたことから、依然として厳しい経営環境下、計画を下回って推移。このような環境下、感染対策に万全を期するとともに、人気メニューのお取り寄せができるオンラインショップの開設や、愛知県小牧市のふるさと納税返礼品に採用されるなど、新たな販路の拡大に注力。

売上高推移 (百万円)

セグメント利益推移 (百万円)



2021年3月期
第3四半期累計

2022年3月期
第3四半期累計

2021年3月期
第3四半期累計

2022年3月期
第3四半期累計

美容関連事業は、固定客による底堅さと美容商材の安定的な販売により、売上・利益とも回復基調で推移。一方、前年同期には2020年10月をもってサービスを終了した高級バッグのシェアリング事業による売上と、バッグ売却による利益を計上していることから、前年同期に比べ減収減益。

※ シェアリング事業の売上及び利益を除外した場合の損益イメージを記載しております。

※ ご参考: 2021年3月期第3四半期累計において、コロナ禍により経費の一部を特別損失計上するなどの特殊要因を除外した場合の損益イメージを記載しております。

グループ店舗一覧

グループ店舗一覧 (2021年12月31日時点)

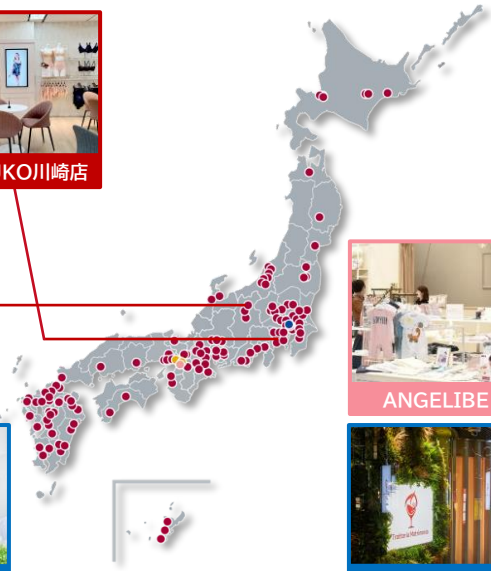
全 国	226店舗
MARUKO	211店舗
エンジェリーベ	2店舗
ヘアサロン	9店舗
ブライダル	2店舗
カフェ・レストラン	2店舗



MARUKO長野店



MARUKO川崎店



ANGELIBE



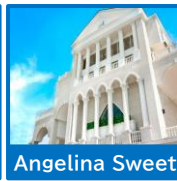
Trattoria Matrimonio



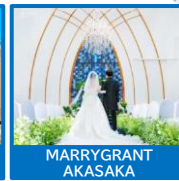
FURUSHO



BRICK CAFE



Angelina Sweet



MARRYGRANT
AKASAKA

免責事項

本資料は、当社および当社グループの企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

MRKホールディングス株式会社 IRグループ 06-7655-7177